

# けやき台小学校と若葉小学校の統合及び 校舎の建替えに関する保護者向け説明会報告書



平成 28 年 2 月  
立川市教育委員会

## けやき台小学校と若葉小学校の統合及び校舎の建替えに関する保護者向け説明会 ご質問・ご意見に対する教育委員会の考えをお知らせします

平素より、立川市の教育行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成 28 年 1 月にけやき台小学校の児童の保護者を対象として 1 回、若葉小学校の児童の保護者を対象として 2 回開催しました「けやき台小学校と若葉小学校の統合及び校舎の建替えに関する保護者向け説明会」には、69 名の方にご出席いただき貴重なご意見等を頂戴いたしました。

つきましては説明会の中で出された主なご意見やご質問等につきまして、現時点での教育委員会の考えをお知らせいたします。

今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### けやき台小学校と若葉小学校の統合及び校舎の建替えに関する保護者向け説明会

日時	会場	参加者	発言	意見提出
1 月 22 日（金）・19-21 時	若葉小学校	17 人	12 人	14 人
1 月 23 日（土）・10-12 時	けやき台小学校	23 人	10 人	21 人
1 月 23 日（土）・14-16 時	若葉小学校	29 人	15 人	20 人
計		69 人	37 人	55 人

連絡先：立川市教育委員会 教育部教育総務課学校施設保全担任  
〒190-8666 立川市泉町 1156-9  
電 話：042-523-2111（内線：2474）  
F A X：042-528-1204

## 目次

---

1. けやき台小学校の保護者から出されたご意見やご質問について.....	3
①学校統合・新校舎建設の方針について.....	3
②今後の取組等について.....	3
③新校舎について.....	5
④五日市街道を渡る際の児童の安全確保について.....	5
⑤若葉小学校を暫定使用する平成30年度から32年度までの対応.....	5
⑥学童保育所について.....	6
⑦その他.....	7
2. 若葉小学校の保護者から出されたご意見やご質問について.....	8
①学校統合・新校舎建設の方針について.....	8
②今後の取組等について.....	10
③新校舎について.....	11
④五日市街道を渡る際の児童の安全確保について.....	12
⑤若葉小学校を暫定使用する平成30年度から32年度までの対応.....	12
⑥若葉小学校の跡地について.....	13
⑦統合方針決定までの経過について.....	13
⑧その他.....	14
3. 質疑や提出用紙で寄せられた意見等.....	19
①けやき台小学校の保護者から提出用紙等で寄せられた意見.....	19
②若葉小学校の保護者から提出用紙等で寄せられた意見.....	23

## 1. けやき台小学校の保護者から出されたご意見やご質問について

---

### ①学校統合・新校舎建設の方針について

---

質問①－1 けやき台小学校と若葉小学校との統合及び校舎の建替えについては決定事項でしょうか。

平成 27 年 3 月議会で請願第 1 号「けやき台小学校と若葉小学校の統合及び新学校建設に関する請願」が採択されました。今回の学校統合等に関しましては地域住民から請願という形で提案を受け、市民を代表する議会において採択されたものとなります。

教育委員会では、請願内容や対応方針を教育委員会や、市長と教育委員会で構成される総合教育会議等において総合的な視点で慎重に協議し、平成 27 年 9 月 10 日に開催しました教育委員会において「けやき台小学校と若葉小学校の統合方針」（以下「統合方針」という。）を決定しています。

質問①－2 今回の学校統合で、どちらの学校をなくし、どちらの学校を残すのでしょうか。

平成 30 年 3 月にけやき台小学校と若葉小学校の両校を閉校し、平成 30 年 4 月より両校を統合した新しい学校を設立します。校舎につきましては平成 30 年 4 月から平成 33 年 3 月までは若葉小学校の校舎と若葉小学校の校庭内に建設する仮設校舎を暫定使用し、平成 33 年 4 月にけやき台小学校の敷地に建設される新校舎へ移転します。

### ②今後の取組等について

---

質問②－1 統合方針に賛成の立場、反対の立場の保護者がいる中で、統合後の新学校で一緒に活動を行うことに不安を感じています。

統合方針に関して様々なご意見をいただいておりますが、子ども達に良い教育環境を提供したいという思いは、立場を問わず同じであると認識しています。保護者の皆様が協力し合いながら事業が進められるよう、教育委員会も努めてまいります。

**質問②-2 学校統合後の子どもたちの学校生活に不安があります。**

平成 26 年度より市内全ての中学校区で小学校と中学校、および同じ校区での小学校同士が連携した学習を展開しています。けやき台小学校と若葉小学校では、学校統合を見据えた中で、同学年や異なる学年との連携授業を子どもたちへの負担も考慮しながら進め、統合による不安等の解消に努めてまいります。

**質問②-3 学校規模が異なるけやき台小学校と若葉小学校の統合は、新学校の教育計画策定に影響を生じさせることはありませんか。**

学校では年間の行事や授業数、教育方針などを教育課程として作成しますが、国が定めた学習指導要領に基づいているため、学校の規模によって内容が大きく異なる事はありません。また教育計画は各校単独ではなく、同じ中学校の校区単位でどのような教育内容とするかを考えながら、校区内の共通計画として各校で作成していきます。新しい学校では共通計画に加えて今後策定される新校舎建設マスタープランも視野に入れ教育計画を作成していきます。

**質問②-4 統合に関して、けやき台小学校と若葉小学校の保護者の気持ちを一つにしていくことが大切だと考えています。両校の保護者が意見交換できる場が必要ではないでしょうか。**

けやき台小学校と若葉小学校は同じ第九中学校の校区であり、現在も PTA や青少健での繋がりはありますので、これらを基に団体の役員以外の連携を広げていくことも必要と考えます。来年度以降、教育委員会も PTA と協議を行い、保護者連携についても検討を進めてまいります。

**質問②-5 統合に伴い両校の保護者同士の交流が必要であると思いますが、運動会などを一緒に開催して交流を深めるような計画はありますか。**

例えば運動会や学芸会等の学校行事を合同で開催することを、両校の校長に検討するようお願いしています。子どもたちが一緒に活動している姿を保護者の方に観てもらうことは、保護者間の交流を深める有効な手立てと考えていますので、これからも調整を進めてまいります。

### ③新校舎について

---

#### 質問③ー1 新しい校舎はどのような建物を想定していますか。

---

現行の3階建てから4階建ての校舎とすることを検討しますが、現時点では新校舎のコンセプト等は決定していません。広い校庭を確保していくため、建物の階数、配置、機能等について、平成28年度に策定する新校舎建設マスタープランの中で検討していきます。

### ④五日市街道を渡る際の児童の安全確保について

---

#### 質問④ー1 通学時の安全確保について、現在シルバー人材センター会員と併せて保護者が交代で行っていますが、一部の保護者から負担が大きいの声があります。統合後は児童数も増えるため現行の体制以上に人材が必要になると思いますが、どのような対策を検討しているのでしょうか。

---

保護者の負担のみが大きくなるように、シルバー人材センター、地域、警察にも見回りやパトロールの協力要請を行っていきたいと考えています。

#### 質問④ー2 基本的に統合については賛成ですが、登下校に伴う五日市街道沿いの安全対策はどのように考えていますか。

---

両校が統合し新たな通学路を決める際は、学校や保護者の方と現場を歩きながら、安全な通学路を検討します。現場での確認作業の中で改善が必要な箇所については、道路管理者である東京都や、交通管理者である警察署に伝えていきます。

### ⑤若葉小学校を暫定使用する平成30年度から32年度までの対応

---

#### 質問⑤ー1 若葉小学校の校庭に建設される仮設校舎はどの程度の規模になるのでしょうか。仮設校舎建設によって校庭が狭くならないか心配です。

---

若葉小学校の余裕教室などを利用しながら、不足する教室等を確保するため仮設校舎を建設しますが、体育の授業に支障のないよう配置等を検討します。

## ⑥学童保育所について

---

質問⑥ー1 学校の統合により学童保育所の定員が減り、入りづらくなることはありますか。

---

平成 29 年度までは現在の学童保育所をご利用いただきます。新校舎建設期間の平成 30 年度から 32 年度までの利用形態は決定していませんが、若葉小学校の校庭内に建設する仮設校舎に併設する等の対応により定員を減らさないようにしていきます。新校舎建設後の計画につきましては、平成 28 年度に策定する新校舎建設マスタープランの中で、利用者の意見や学童保育所を所管する部署などと調整を行いながら定員や配置等の検討を行っていきます。

質問⑥ー2 現在利用している学童保育所について、交通安全上問題がある箇所もあるため、設置場所については利用する児童の安全などを考えて検討してください。

---

現行の学童保育所が抱える課題の解消につきましては、このような学校建替えの機会をチャンスととらえ、利用者の意見や所管部署とも調整を行いながら検討を進めていきたいと考えています。

質問⑥ー3 新校舎建設に伴い、けやき台小学校とけやき台学童保育所を解体すると思いますが、校舎建設の間は若葉小学校に設置予定の仮設校舎内に学童保育所を設置するのでしょうか。

---

けやき台学童保育所の解体については未決定です。平成 28 年度に策定する新校舎建設マスタープランの中で検討してまいります。

質問⑥ー4 新校舎建設に伴い、現在生じている学童保育所の待機児童の問題は解消しないのでしょうか。

---

待機児童の問題については、説明会で頂いたご意見を所管部署に伝えて、対応を検討いたします。



## ⑦その他

---

質問⑦ー1 現在のけやき台小学校は老朽化が進み、外壁や天井の落下が心配です。平成28年度に実施される改修工事で建替えまでの間の校舎の安全が確保されるのでしょうか。

---

平成29年度まで現在の校舎を使用しますので、けやき台小学校では平成27年度に体育館天井の照明やバスケットゴールの落下防止工事を行いました。平成28年度には外壁、庇の補修工事を行います。外壁工事の際には打診検査を行い、危険な箇所を取り除いていきます。また日常的に学校職員が安全点検を行い危険箇所の報告と修繕対応をするなど、校舎の安全を確保していきます。

質問⑦ー2 新学校の校名は決まっているのですか。また、どのように決めるのでしょうか。

---

新しい学校の学校名は決まっています。新たな学校が設立する平成30年4月までに保護者や地域のご意見を伺いながら校名や校章等を決定する作業を進めてまいります。

質問⑦ー3 けやき台小学校が閉校してしまうと、卒業制作など今までの学校の歴史資料がなくなってしまうのでしょうか。

---

各学校では卒業生台帳や学校沿革史などを作成しており、これらの資料は永年保存しますので失われることはありません。学校が閉校した場合には新しい学校または教育委員会で資料を保管します。卒業制作につきましては、全てを残すという事は困難ですので学校側と協議を行いながら整理をいたします。



## 2. 若葉小学校の保護者から出されたご意見やご質問について

---

### ①学校統合・新校舎建設の方針について

---

質問①-1 現在在籍している児童がいる間は統合せず若葉小学校の児童として卒業させる等、子どもへの対応をもう少し考慮してほしいと考えます。今回の統合のスケジュールを遅らせることはできないでしょうか。

学校適正規模の状況や両校の老朽化の問題を踏まえるとスケジュールを遅らせるといった対応は考えておりません。

質問①-2 現在在籍している児童に影響がないよう、スケジュールを3年間遅らせることをぜひ検討してほしいと考えています。

学校統合に対して児童にも不安はあると認識していますが、両校がこれから行う様々な交流事業を通して、新たな友達との出会いや学びの可能性が広がる等、子ども達に多様な教育環境が用意されることとなります。このような面からもこの統合は児童にとっても、様々なプラスの効果があると考えています。

質問①-3 けやき台小学校に仮設校舎を設置し、新校舎建設までの間、若葉小学校を存続させることはできませんか。

けやき台小学校に新校舎のための仮設校舎を建設すると、けやき台小学校では旧校舎解体から校舎建て替えまでの3年間、体育館や校庭が利用できなくなり、体育の授業等は代替施設を利用するといった課題が発生します。また工事を進めるうえでも校庭内に仮設校舎があると様々な制約が生じることから、若葉小学校を暫定的に使用することとしました。

質問①-4 若葉小学校は児童数が多いとき、全学年3クラスで現校舎に通学していました。今回の統合の際も現校舎で対応できるのでしょうか。

過去には両校それぞれに1,000人以上の児童が通学していた時期もありました。統合の際の児童数600人であれば対応できるように思えますが、現在は少人数教室や習熟度別授業など以前よりきめ細かい教育活動を展開していますので、学級数以上の教室の確保が必要となります。

**質問①ー5 スケジュールについて、マスタープランの策定と設計期間で3年間となっていますが、期間が長いのではないのでしょうか。**

設計期間は第一小学校建替え事業を参考にしています。建築の専門家にも確認しましたが、規模や構造を考えた場合には必要な期間であるとの見解です。

**質問①ー6 建替えではなく、改修工事のほうが費用面で優れているのではないのでしょうか。**

長期的に見た場合には、大規模改修工事を実施してもその後、約25年後に建替え工事が必要となります。現在のけやき台小学校と若葉小学校で大規模改修工事を実施した後に建替えた場合と、2校を統合して新たな校舎を建設する場合の費用比較を行いました。後者の方が少ない費用でより良い教育環境が整備できます。

**質問①ー7 両校の統合が2年後の平成30年4月となっていますが、なぜ2年後なのでしょう。**

両校の児童数の合計は現在をピークに減少し、このまま2校を存続した場合には両校とも小規模校となることが予想されます。またけやき台小学校の老朽化も勘案した結果、平成30年4月に両校を統合することとしました。

**質問①ー8 今後5年で両校の児童が大幅に減るとの予想の中で、両校を閉校して新しい学校を建設するメリットはあるのでしょうか。**

このまま現校舎を存続させるためには大規模改修工事が必要となりますが、改修工事後、約25年で建物の寿命を迎えるため、新校舎を建築することになります。子どもたちの教育環境や費用面など総合的に検討した結果、今回の方針を決定しました。

## ②今後の取組等について

---

質問②-1 各校の校風や指導方法が異なるため、統合にあたって教師の負担が大きくなると思います。検討委員会を立ち上げるなどして、調整が必要だと思います。

---

現在立川市では小中連携教育を進めており、第九中学校を含めた校区全体で両校の教員は既に合同研修を行っております。また次年度の教育計画は、前年度末までに市内全校で作成しています。そこでこの教育計画を作成するにあたり、平成28年度は両校の管理職や教員によって、今後の学校運営等を具体的に検討していく予定です。なお平成28年度からこうした取組を進めていくために、すでに課題事項の整理等を両校にお願いしているところです。

質問②-2 両校の子どもたちの交流とは具体的にどういうものになるのでしょうか。これまで少人数で学校生活を送ってきた若葉小学校の子どもは、人数の多いけやき台小学校の子どもたちに負けてしまうのではないのでしょうか。クラブ活動や塾で交流のある子どもはまだよいが、何も交流のない子どもの気持ちは考慮していただけるのでしょうか。

---

具体的には授業や学校行事等での合同の取組を進めていきます。現在立川市が進めている小中連携教育の一環で取り組んでいます「立川市民科」等を通して、学校生活の日常の中で両校の児童が合同でできる取組を進めて、お互いが交流できる場面を作りたいと考えています。なお活動時間による授業時間の確保については学校と教育委員会が相談して、必要な時間数を下回らないよう取り組んでまいります。

質問②-3 統合に伴い児童数が増えるため、特別支援教育支援員の増員はできませんか。

---

特別支援教育支援員は現在各学校に1人となっていますが、児童数に応じた数ではないため学校現場からも増員の要請はいただいています。学校の状況を見ながら検討したいと考えています。

質問②-4 統合について両校に来年度以降入学予定の児童の保護者向け説明会はあるのでしょうか。

---

両校に来年度以降入学予定の児童の保護者向け説明会につきましては、下記のとおり開催いたします。開催の周知に関しましては入学説明会の案内資料に案内通知を同封するとともに、近隣の保育園と幼稚園には既に資料を配布しております。また立川市ホームページに掲載しているほか、2月10日号の「広報たちかわ」にも掲載しました。

日 時	会 場
2月20日（土）・午前10時～正午	けやき台小学校 視聴覚室
2月27日（土）・午前10時～正午	若葉小学校 家庭科室

質問②-5 2年後に両校の全校児童が統合するのではなく、来年度けやき台小学校に入学予定の新1年生から若葉小学校に入学させる計画はありませんか。

---

学校の編制上、毎年新1年生のみを若葉小学校に入学させるという考えはありません。

③新校舎について

---

質問③-10 けやき台小学校の校庭では狭くてボール遊びができないうえ、校庭の一部には昔釣り堀があったと聞いています。このような場所に新校舎を建設するのはなぜですか。

---

新校舎の建設にあたり、校舎の配置や階数の工夫などでなるべく広い校庭を確保していきたいと考えています。校庭の一部に昔釣り堀がありましたが、現在の校舎が建設されて40年以上経過する中で、地盤に関わる問題は発生しておりません。なお新校舎を建築する際には必ず事前に地盤調査を行います。

ボール遊びに関しましては、校舎の建替えに伴い校庭の形状も変わるため、学校で新たな校庭使用に関するルールを取り決めます。

#### ④五日市街道を渡る際の児童の安全確保について

質問④ー1 五日市街道を横断する通学について、若葉小学校側の歩道が狭いなどの問題があります、横断する際の安全のみでなく統合を機会に歩道の安全も確保してほしいです。

警察署・東京都等の関係者と協議し、安全な通学路を検討していきます。協議の場においては、住民の方のご意見を伝え、検討してまいります。

質問④ー2 五日市街道では、一部の歩道にガードレールや植え込みが無い場所や、信号が設置されていない横断歩道があるなど危険な場所があるので、通学路の決定の際には点検をお願いします。

今後、道路管理者や交通管理者とともに新しい通学路を決定するために現地の点検を行いますので、危険な箇所につきましては改善の要望をしていきたいと考えています。

#### ⑤若葉小学校を暫定使用する平成30年度から32年度までの対応

質問⑤ー1 若葉小学校での仮設校舎の面積はどれぐらい必要になりますか。

統合すると両校合わせて、学級数は20学級程度になる見込みです。現在けやき台小学校の学級数は17学級、若葉小学校の学級数は8学級です。単純に足すと25学級になりますが、統合によるクラス編成の調整で学級数が減りますので平成30年度は20学級程度になると見込んでおります（例えば3年生以上で児童数25名の2学級と、児童数25名の1学級が統合した場合、単純に足すと3学級になりますが、1学級の定員は40名のため統合後は2学級になります）。また現在の若葉小学校の8学級以外で確保できる普通教室は6教室で、8教室と6教室を足して14教室が現在の校舎で確保できます。そのため必要な20教室から現在確保できる14教室を差し引くと、最低でも6教室が足りない計算になります。

また教員が増えるので職員室のスペース、学校の備品の保管スペースや学童保育所等のスペースが必要になる見込みです。このような中で現在の校庭の面積が極端に狭くならないよう、仮設校舎の配置を検討します。

質問⑤ー2 子どもが休日に校庭を利用して野球をしています。仮設校舎の建設期間はどれくらいになりますか。

仮設校舎の建設期間は概ね4か月を想定しています。仮設校舎の建設期間中は仮囲いを設置して工事を行いますので、その他の校庭は工事中も使用できます。また工事区域については、なるべく校庭利用に支障が無い場所を考えていきます。

⑥若葉小学校の跡地について

---

質問⑥ー1 若葉小学校閉校後の利用について、子ども達が楽しく利用できる活用法を検討してほしいです。

現時点での活用方針は未定です。今後、地域の皆様のご意見を伺いながら跡地活用策について別途検討してまいります。

⑦統合方針決定までの経過について

---

質問⑦ー1 統合に対して反対意見を受け止めてくれる場がなく、納得できません。

平成27年3月の市議会において、「両校の大規模改修を計画通り実施することと、若葉小学校を機械的統廃合の対象としないことを要請する」旨の請願も提出されましたが議会で不採択となりました。さらに平成27年9月の市議会において「若葉小学校の存続を求める陳情」も提出されましたが不採択となっております。このように議会と市の方向性は一致しております。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

質問⑦ー2 統合方針が決定する前になぜ保護者に説明はなかったのでしょうか。

平成27年3月の市議会において、「けやき台小学校と若葉小学校の統合及び新学校建設に関する請願」が採択された時点では市の方針は未定でした。その後教育委員会や市長と教育委員会で構成される総合教育会議において、採択された請願を踏まえ総合的な視点で慎重に検討を行い、平成27年9月10日の教育委員会で統合方針を決定しました。その間、地域の方々に説明する機会を設けなかった理由につきましては、請願に対する市の方針が決まっていな中で説明会を開催しても、様々な質問に対して明確に市の考え方をお示しすることができないためです。

## ⑧その他

---

質問⑧ー1 けやき台小学校の地盤について、調査の時期はいつになりますか。  
また調査結果によっては計画が変更になりますか。

---

平成30年度にけやき台小学校の校舎を解体しますので、それまでに地盤調査を行います。なお、現校舎の建設時にも地盤調査は行っておりますので地盤に関して大きな問題があるとは想定しておりません。

質問⑧ー2 現在1年生の親ですが、入学の際の説明に統合の話がなぜなかったのですか。若葉小学校が小規模校だから入学させた経過があるので、統合が最初から分かっていたら別の選択もできました。

---

平成27年3月議会へ請願が提出され採択されました。また、教育委員会の統合方針決定は平成27年9月であったため、平成27年2月の入学前説明会では方針が決定していなかったため、学校統合に関する説明は学校からはしておりません。

質問⑧ー3 両校から統合校に赴任する先生の配置についてはどうなりますか。

---

両校から統合校に赴任する教員は未定ですが、両校の教員の一定数は統合校に異動することになります。新教員は通常、3年から6年で異動します。両校に赴任している教員が一斉に異動することはありません。

質問⑧ー4 これまで近隣、保護者への説明会はありましたが、児童へはいつ、誰による説明があるのでしょうか。

---

それぞれの学校の責任者として校長が統合についてお話をする機会を設けます。

質問⑧ー5 第一小学校の建替えの際には保護者にアンケートを行っていたようですが、今回はアンケートを行わないのでしょうか。

---

第一小学校の建替えの際には、児童を対象にどのような新校舎にしたいかといった内容のアンケートを行いました。建替えに賛成・反対の意見を問う内容のアンケートは行っておりません。



**質問⑧ー6 統合した際と同規模の市内の学校の学力を教えてください。**

学校規模で学力が決まるものではありませんが、学力の面で課題がある場合には、教員の指導力を伸ばす取組や少人数指導、補習学習等により対応していきたいと考えております。

なお市内の学校の学力を比較するような資料は教育上の配慮から公開していません。

**質問⑧ー7 けやき台小学校の改修は、使用する残りの2年間だけ維持できるような内容の改修をするのですか。**

今回の改修は、最も懸念される外壁落下の防止など児童の安全を確保するための改修が中心で、トイレ等の設備や建物の躯体はそのままとなります。このような面からも学校統合のスケジュールを先に延ばすことは考えておりません。

**質問⑧ー8 この説明会の位置づけを教えてください。今回の保護者の意見は今後検討されるのでしょうか。**

平成27年11月の地域説明会は、保護者や地域住民の方を対象としましたが、その際、会場の雰囲気等で発言がしづらいという意見や保護者のみの説明会を行ってほしいという意見が多くありました。そのため両校のPTA会長と調整し、今回の保護者向け説明会を開催しました。

今回の説明会は、統合方針についてご理解いただくために開催しています。しかし、まだ統合に不安を持つ方がいるのも認識しており、今後2年間をかけてスムーズに統合が行われるように取り組んでいきたいと思っております。

教育委員会としては、将来を担うべき子どもたちのために教育環境の充実に向け、方針通りに統合を進めてまいります。

**質問⑧ー9 今回の統合はけやき台小学校の老朽化に伴った統合と理解していますが、立川市内の他の統合の例を含めて説明をお願いします。**

立川市内の小学校の統合の例は過去に一件あります。富士見町にある多摩川小学校と南富士見小学校を平成16年に統合し新生小学校として新たに開校しています。今回と状況は似ており、富士見町6・7丁目に富士見町団地がありバイパスを挟んで多摩川団地がありますが、両校ともにこの団地ができたときに開校した学校です。

多摩川団地の児童数が減少したことから学校統合となりました。統合後学区内に大型マンションができ、一時的に児童数が増えましたが、現在は新生小学校の児童数は400人台となっています。この統合では、旧多摩川小学校の校舎で新生小学校を設立し、その間、旧南富士見小学校を改修して、改修後に移転し、現在の新生小学校となっています。なお、この統合における新学校は、建替えではなく改修した校舎を使用しています。

**質問⑧ー10 「若葉町地区学校保全計画検討委員会」（以下「検討委員会」）の構成と報告書の内容を具体的に教えてください。**

構成につきましては、若葉町の小中学校のPTA会長・副会長、青少年健全育成若葉町地区委員会委員長、若葉町子ども会育成者連絡協議会会長、ホリデースクール委員長、若葉町地区あいあいパトロール隊委員長、若葉町文化会会長、若葉町体育会会長、幼稚園園長、保育園園長です。「報告書」の内容は、「本格的に今後の若葉町地区の学校施設のあり方について、住民との話し合いを始める運びとなりました。この活動にご理解いただきまして、『立川市公共施設保全計画』についてご配慮下さいますようお願い申し上げます。」というものです。

**質問⑧ー12 市議会で統合および建替えに関する請願が採択されてから教育委員会で方針が決定するまでの期間が約6カ月であるのに対し、他の課題事項にそれ以上の期間が必要とされるのはなぜでしょうか。**

学校の統合及び建替えに関する大きな方針については総合教育会議や教育委員会で協議の上6か月で決定することができました。しかし、通学路の決定は警察などとの外部機関と協議が必要であり、また学童保育所の設置等は所管部署との調整等も今後実施していきますので、スケジュールにお示しした期間が必要になります。

質問⑧-13 先日開催された市長とのタウンミーティングに参加し、「検討委員会」の署名活動や、検討委員会が市議会に提出した学校統合に関する請願について、本人に無断で請願者として名簿に連名で記載されていた方がいることを市長に伝えました。このような経緯を考えると計画は一旦中止すべきではないでしょうか。

署名が集められた経過につきましては、教育委員会は関与していないためコメントできません。また請願者の連名記載につきましては、議会事務局に問い合わせたところ、請願と併せて提出された名簿は参考資料であり提出要件の書類ではないため請願に瑕疵はなく、この請願を採択した議会の議決も有効であるとの見解を確認しています。

質問⑧-14 今回の統合計画について反対の立場で検討するため、若葉小学校のPTAに特別委員会を設置することを学校長に伝えたところ、教育委員会から委員会の設置は認められないとの回答を受けたことを聞きました。なぜでしょうか。

PTAの構成員には学校教員も含まれています。学校統合方針は教育委員会の決定でありますので、学校教員が市の方針と異なる活動を行うことはできません。

質問⑧-15 前記の特別委員会について、PTAではなく保護者有志であればいいのでしょうか。

保護者有志の中で学校統合に関することについて協議することは、教育委員会が関与することはありません。

質問⑧-16 説明会には市長にも出席してもらいたいです。

今回の事業の中で主要な課題は学校統合に関する問題です。学校統合に関する方針の決定機関は教育委員会であるため、市長が出席することはありません。

質問⑧-17 けやき台小学校で開催された説明会において、保護者の反応はどうでしたか。

統合に関しては大きな反対意見はありませんでした。統合に際して子どもたちに対する配慮を求める声と共に、両校の保護者の交流も進めてもらいたいとのご意見を頂戴しました。

質問⑧-18 今回採択された請願に対して、市民に請願の可否を問うアンケートなどを行う予定はありますか。

---

市民の代表である市議会で採択された請願に対して再度アンケート等を実施する考えはありません。今回の方針は子どもたちにより良い教育環境を提供するために必要な事業であります。

### 3. 質疑や提出用紙で寄せられた意見等

平成 28 年 1 月に 3 回開催いたしました両校の保護者向け説明会で寄せられたその他の意見は次のとおりとなります。

なお、主旨や内容が同一の意見につきましては、ひとつの意見として掲載しています。また、一枚の用紙に複数の意見が記載されている場合は、内容ごとに掲載しています。

#### ①けやき台小学校の保護者から提出用紙等で寄せられた意見

##### 1) 新学校について

番号	内容
1	残念ながら現在在籍している子どもたちは、新校舎では学ぶことができませんが、地域のクラブ活動などで新校舎が利用できればと思います。
2	けやき台小学校の老朽化は深刻なので、新校舎が楽しみです。
3	新学校には校舎内に給食調理室を設けてほしい。災害時にも活用することができます。
4	新しくできる学校はエレベーターを設置するなどバリアフリーな校舎にしてほしい。
5	現在けやき台小学校で行っているサマー学童等を新学校でも継続してほしい。また新学校には、夏休み期間中、子どもたちが勉強したり遊んだりできる場所を設けてほしい。

##### 2) 今後の取組等について

番号	内容
6	学校統合で子どものストレスが増えないよう、現在のけやき台小学校にいる先生を多く新学校に配置するなど、先生の配置等を配慮してほしい。
7	学校統合の方針は決まっているとのことなので、今後は両校の保護者や子ども、地域の方が学校統合に対して前向きに受け止めて進んでほしいと願います。
8	今回保護者説明会が開催されて本当に良かったです。これからも保護者が集まって意見交換できる場を設けてほしいです。また子ども同士の交流も大切ですが、保護者の間で気持ちや考えのズレが出来るのは良くないので、できれば両校の保護者が集まって意見交換したいです。
9	新校舎建設にあたっては、子どもの学校生活に支障がないよう十分配慮してほしい。

10	子どもが笑顔で学校生活を送ってもらうのが親の願いであり幸せです。学校統合に向けては多くの意見に耳を傾ける機会を設け、スムーズに統合できるようご尽力ください。
11	両校の保護者の関係が良好な形で、学校統合を迎えたいです。子どもは自然と友達ができて仲良くなれると思いますが、両校の保護者の関係が心配です。今後両校の保護者が交流できる場を設けるとともに、両校の保護者の意見が新学校に反映できればよいと考えます。
12	学校統合まであと2年間しかありません。様々な課題について早急に具体的な対応策を決めて、スムーズに新しい学校生活を送れるようにしてください。
13	小学校と中学校の連携においても、学校統合のメリットが生かせるように検討してください。
14	けやき台小学校と若葉小学校を卒業した九中の生徒たちから両校の児童に、中学校に進学後、両校の卒業生が仲良く学校生活を送っている様子を話してもらえると、安心できる児童もいると思います。
15	今までの卒業生が卒業時に制作した記念碑等、新学校になっても残し、次の世代に歴史を伝えてほしい。
16	若葉小学校の保護者の中に学校統合に反対の方が多く聞いてます。両校の保護者にアンケートをとりどのような不安があるのか等を調査し、その結果を受けて協議する場が必要だと思う。
17	自分が通っていた学校が廃校になると同窓会など細かな不都合が生じると思いますので、配慮してほしい。

### 3) 学校統合で心配な点について

番号	内容
18	学校統合により児童数が増えると、先生が子どもたちを見きれなくなるのではないかと心配です。いじめが起きないようにお願いします。
19	若葉小学校の保護者の中に学校統合に反対の保護者が多くいると聞いています。学校統合後、学校行事やPTA活動が円滑に行われるのかが心配です。
20	学校統合で児童数が増えることにより、運動会や学芸会などで子どもたちの出番が減り一部の主役の児童のみが脚光を浴び、その他大勢の児童が冷遇されたり、保護者がゆっくりわが子を見ることができないなどの弊害があると思います。また、先生が一人ひとりの子どもの個性など把握しきれないのではないのでしょうか。

4) 新校舎の建設場所について

番号	内容
21	新校舎を建設する場所は、九中の近くに用地を取得して確保したらどうでしょうか。その方が費用も安く自由度が高いと思います。
22	若葉小学校の学区域の子どもが、けやき台小学校の敷地にできる新校舎に通うのは距離が長くなり心配です。特に低学年の子どもは30分以上歩くことになるので問題があると思います。

5) 若葉小学校を暫定使用する平成30年度から32年度までの対応について

番号	内容
23	子どもたちが3年間学ぶことになる仮設校舎も、教育環境が悪くならないようお願いします。
24	けやき台小学校の校庭はサッカーや野球など、地域の多くの子どもたちが利用しています。新校舎建設期間中も支障がないよう検討してほしい。

6) 学校統合の時期について

番号	内容
25	子どもが在籍中に学校統合となり環境が変わることに不安はあります。しかし、将来を見据えた時、いつか学校統合の時期がくるならば誰かが同じ思いをすることだと思えます。学校統合することで、安全な新学校ができるならば方針に賛成です。
26	学校建替えの時期は、児童数が減ってからでもよいのではないかと。平成30年4月から学校建替えをする理由が不明である。

7) 五日市街道を渡る際の児童の安全確保について

番号	内容
27	登下校時の児童の安全を確保するため、ケヤキモールの交差点に歩行者信号を設置し、スクールゾーンや五日市街道の北側にはガードレールを設置してほしい。シルバー人材センター会員の見守りには限界があると思います。

8) 若葉小学校の跡地について

番号	内容
28	若葉小学校跡地は、たまがわ・みらいパークのような子どもたちが利用できる場所にしてほしい。



## 9) 統合方針決定までの経過について

番号	内容
29	学校統合に反対するわけではないが、方針が決定したプロセスが不透明なことに疑念を持っています。
30	今後情報を流すときは決定事項ではなく、途中経過の段階でも知らせてほしい。

## 10) その他

番号	内容
31	若葉小学校を利用している地域のクラブやサークルが、学校統合により活動が制限されないよう配慮してほしい。
32	現在のけやき台小学校は老朽化が深刻で、子どもがあと2年間安全に学校生活を送れるか不安です。
33	今年1月に保護者に配布された説明会報告書を読んで、統合方針に関する教育委員会と地域の方等の考えや思いが良く分かった。この報告書を若葉会館等に置くなどして、広く地域の方々に配布してほしい。
34	学校統合による教育面など、新しい取組があまり感じられない。
35	平成30年度以降、立川市内だけでなく国分寺市内の小学校への入学も選択肢にできるようにしてほしい。
36	学校統合に賛成意見の方々の中にも色々な不安や疑問をお持ちの方がいると思います。今後は対話の場を設け、きめ細かな対応をお願いします。
37	説明会に出席して、学校統合に賛成する方も反対する方も双方に納得できる理由があると感じました。
38	学校統合に向けて、親としても日々前向きに考えて自分にできることを頑張っていきたいと思います。
39	学校統合ではなく、両校を2階建てにするなど小さな規模の学校にして、残した方が良いと思います。
40	新校舎建設の際は、多くの方の意見を聞いてほしい。
41	外国人で日本語が不慣れな保護者もいるため、母国語での説明や図解が必要だと思いました。

## ②若葉小学校の保護者から提出用紙等で寄せられた意見

### 1) 新学校について

番号	内容
1	若葉小学校とけやき台小学校の良い所を伸ばしていけるようにしてほしい。校舎が新しくなって良くなることもたくさんあると思うので、前向きに考えていきたい。
2	新学校の校庭は広く使えるよう配慮してほしい。
3	両校の良い所を共に引き継ぐ形で学校統合してほしい。

### 2) 今後の取組等について

番号	内容
4	子どもたちが納得して不安ない形で学校統合してほしい。
5	説明を伺い、良く理解できた点も多くありました。ただ、わが子が小学校に入学前に学校統合の話を聞いたかったというのが本音です。学校統合が良い形で実現することが、保護者も立川市も同じ気持ちだと思いますので、皆が納得して計画が進むよう願ってます。
6	新しい学校になっても、心のケアのためのスクールカウンセラー等を配置してほしい。
7	学校統合については様々な意見の人がいるが、この件でわだかまりのないようにしてほしい。
8	学校統合が決まっているならば、統合後の学童保育所や若葉小学校跡地活用などについても早く方針を決めてほしい。その方針が示されないと保護者等は不安なままだと思います。
9	両校の児童が交流する場として、学童保育所や児童館での行事を増やすなどの方法も考えてほしい。
10	学校統合後、両校の児童がスムーズに学校生活を送れるよう今後両校で連携した授業等を行うとのことでしたが、統合まであと2年間しかありません。早く具体的な計画を立てて実施してください。
11	学校統合による子どもの精神的負担の対策を早めに行ってください。
12	クラスの児童数が増えて、支援を必要とする子どもが多くなると思います。支援員を増やし、子どもたちをフォローする体制を整えてほしい
13	けやき台小学校に来年度に入学予定の新1年生から、若葉小学校に入学させればスムーズに学校統合ができると思います。

14	学校統合に反対ではありませんが、多数派のけやき台小学校にのみこまれて若葉小学校の子どもたちがいじめにあったり、窮屈な思いをするのではないかと心配です。これらの不安が解消できるような対応策を検討してください。
----	---

## 3) 学校統合で心配な点について

番号	内容
15	小・中学校と同じメンバーだと、いじめにあった時にエスカレートする心配があります。

## 3) 新校舎の建設場所について

番号	内容
16	小学校と中学校の連携を進めるならば、九中の学区域で小中一貫校を建設すればよいと思います。
17	九中の敷地が狭いので、若葉小学校とけやき台小学校の敷地の中で小中一貫校を建設してほしい。
18	新校舎は敷地も広く、地盤も良い若葉小学校の敷地に建てるべきです。交通量もけやき台小学校より少ないです。通学距離が500メートルほど長くなるようですが、通学距離が長くなることで体力低下している今の子どもたちの体力向上にもつながります。

## 4) 学校統合の時期について

番号	内容
19	統合に納得できない保護者等が多い現状を考えると、学校統合には時間をかけて検討すべきである。せめて現在在籍している児童は若葉小学校の卒業生として送り出すことがベストではないかと思う。学校統合のスケジュールについて、平成30年4月ではなく平成33年4月にすべきだ。
20	学校統合について、統合時期など保護者の意見を聞いてください。
21	市議会で学校統合が決まった後に、両校に入学する子どもたちから新学校に移行するのが自然だと思う。学校統合に反対している訳ではなく、その時期を再検討してほしい。若葉小学校を暫定使用する期間は、若葉小学校に両校を存続し、新校舎が完成してから学校統合してほしい。
22	学校統合するとしても、けやき台小学校の児童が実際に減ってから遅くないと思います。両校を大規模改修する方法で良かったのではないかと。

5) 五日市街道を渡る際の児童の安全確保について

番号	内容
23	学校統合を検討する際は、登下校の際の通学路の安全確保などを最優先に考えてほしい。通学路の点検を行ったり、五日市街道の北側の歩道にガードレールを設置したりするなどして、子どもたちの安全を守ってほしい。

6) 若葉小学校の跡地について

番号	内容
24	若葉小学校の跡地には、子どもたちがわくわくするようなものを作ってほしい。
25	学校統合について反対ではないが、廃校後の若葉小学校の建物は子どもや地域の住民が安心・安全に使えるような施設にしてほしい。その際は勝手に決めるのではなく住民と話し合い、皆が納得する形で決めてほしい。
26	若葉小学校の跡地を新学校のグラウンドとして活用する方法を検討してほしい。

7) 統合方針決定までの経過等について

番号	内容
27	若葉小学校の存続を望みます。一部の地域の方々の意見で小学校がなくなるのはおかしい。
28	説明会では決定事項を伝えられただけで、保護者の意見に歩み寄るといふ姿勢がみられない。学校統合には絶対反対という考えはないが、方針決定までの経緯が不透明で納得できない。
29	反対意見が住民からこれだけ集まっているのに市議会議員の決議で決まってしまったのが残念です。方針が決定する前に教えてほしかった。
30	方針決定ではなく、保護者の意見を聞いて再検討してほしい。
31	課題をきちんと解消してから学校統合を決めるべきです。今回の学校統合の決定は早すぎると思います。
32	昨年11月に開催された地域説明会での様子から教育長自身が地域の理解を得られていないと市議会で発言している。この状況で学校統合を進めるのはおかしい。文科省も学校統合を進めるにあたっては、住民の理解が不可欠であると明記している。
33	学校統合という町全体が変わってしまうかもしれないことを議会で可決したからと強引に進めるのはおかしい。
34	子どもの気持ちを無視して学校統合を進めるのは納得できない。
35	結論ありきの説明会のあり方に残念な気持ちになりました。

36	学校統合によりけやき台小学校よりも新しい若葉小学校を廃校にするのはおかしい。費用面を比較しても若葉小学校を存続した方がよい。
37	学校統合に関する予算を明確に示してほしい。若葉小学校をリノベーションする方法を検討すべきである。
38	学校統合は良い面と悪い面の両方があると思います。でも子どもたちのことを考えると精神面や運動面などで学校統合を見直した方が良いと思います。
39	具体的な課題や住民の意見に対して、フィードバックを今後も継続してほしい。その際は決定したから変更できないではなく、状況によっては撤回する可能性も残すなど柔軟な姿勢で住民と協議してほしい。
40	学校統合にあたって新校舎を建築するのではなく、若葉小学校の敷地に校舎を増築する方法をとった方が費用面等で良いのではないのでしょうか。
41	学校統合に反対する意見がある中、統合を進めるのはおかしい。若葉町の住民で投票し、賛成反対の割合で決めたらよいと思います。
42	小規模校と大規模校のメリット・デメリットについて納得できません。
43	少子化は仕方がないことだが、対応策として学校統合ではなく両校の校舎の規模を小さくして両校を存続し経費を節減する方法の方が良いのではないか。
44	説明会の内容では、教育委員会の主旨を理解されていない方が多い。

## 8) その他

番号	内容
45	入学時の説明では、学校から小規模校の良さを説明されたので、学校統合で状況が変わることにより戸惑います。
46	若葉町地区の図書館や児童館等の公共施設は古いものばかりで、立川駅南口のこども未来センターや立川駅北口の中央図書館がある地域と比べると同じ行政サービスが受けられていないと感じています。それでも若葉町地区の良さは、若葉小学校の校庭が広く子どもたちが伸び伸びと遊べることだと思っていたので、廃校になるのが残念です。
47	子どもが学校に行っている時間に説明会を開催してほしい。
48	学校統合した際のPTA役員システムのシステムがどうなるのか教えてほしい。
49	今回説明会に出席している方は一番影響がある現在の1年生から3年生までの保護者ばかりだと思います。現在の1年生から3年生までの子どもと保護者にどこで卒業したいかなど、アンケートをとってほしい。
50	教育環境は先生に左右されるので、新学校には良い先生を集めてほしい。
51	適正規模や学習要領は時代とともに変わっていくと思います。

3. 質疑や提出用紙で寄せられた意見等（若葉小学校保護者）

---

52	両校に来年度以降入学予定の未就学児の保護者向けの説明会を早めにしてほしかったです。
53	説明会に出席するまでは、けやき台小学校の大規模改修が中止になったため若葉小学校が犠牲になるのではと思っていましたが、教育委員会から直接説明を受けて少し不安が解消しました。ただそれでも若葉小学校に在籍中の低学年の子どもたちの不満は解消されないと思いました。
54	学校統合には中立な立場です。とにかく子どもたちの環境が悪くならないようにしてください。
55	説明会は教育委員会だけでなく、市長も出席し説明してほしい。
56	若葉小学校の校風が良くてわが子を通わせたのに、廃校になるのは残念です。
57	地域住民の投票が必要だと思います。
58	若葉町地区は市が約束を守っていない清掃工場問題を抱えている地域で、市に対して不信感がある。